



平成16年7月13日(火) 盆供養法要

# 寿楽荘だより

## 野口英世博士のごとくも

### 健康談義 その八

介護老人福祉施設寿楽荘

医学博士 佐藤守雄

今度、千円札に野口英世が登場することになりました。これを機会に野口英世のことを少し勉強して見ましょつ。

常人不到の努力と業績を挙げながら、その方面の学術書に何の記載もない不遇の人、それが野口英世です。この小論に家庭人としてのことも追記しましたので、「ごとも」としました。

およそ、会津に旅する人が必ずと言ってよい位立ち寄る所、翁島の野口英世の生家があります。今にも腰の曲がった老婆が白髪を振り乱して、転まる(び)出て来そうな陋屋(ろ)うおく(あ)ばら屋(あ)がそれです。

貧農に生まれ、不具にもめげず、孤軍奮闘し、遂に大成した大学者、立志伝中の人野口英世。これが少年時代の私達の偶像の博士でした。長じて大学の医学部に学ぶに及んで、如何なる細菌学の成書にも、博士の名が乗っていないことに驚かされました。

博士の生涯の恩人に、アメリカのフレクスマン教授があられます。教授が嘗て北里研究所を訪問された時に、野口は通訳を務めました。只これだけの縁に縋って、野口は千九百年に片道切符だけを工面して、ペンシルバニア大学に突然教授を訪ねたのです。止むを得ず教授はポケットマネーで野口を助手にし、蛇毒研究のテーマを与えてくれました。これが野口が大研究者になる切っ掛けであり、人と人との出会いの大切なことを感じさせます。

彼の優れた数々の研究業績の中で特筆すべきものは、麻痺性梅毒(所謂脳梅毒)患者の脳に鏡検により、梅毒スピロヘタを発見したことで、これ一つを取ってみてもノーベル賞に値すると言われます。事実この発見に基づいて、後に梅毒のマリア熱療法を考案したワグネルは、ノーベル賞を貰っています。このことは兎角欧米人中心の考え方を否定し去ることが出来ません。

当時の野口の研究の猛烈さは、本人は「人間の体のことを考えるようになったら終わりだ。自分を労(いた)わるようになったら、もうエネルギーは失くなったのだ」と言い、周囲のアメリカ人は「一体日本人は何時眠るのだ」と感嘆したと言われます。

(次号へ続く)

発行：社会福祉法人 双葉会  
 介護老人福祉施設 寿楽荘  
 編集：広報委員会  
 〒198-0213  
 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地  
 TEL 0428-83-2338  
 Fax 0428-83-3705  
 E-mail : jyurakusou@futabakai.or.jp  
 URL : http://www.futabakai.or.jp

# 敬老感謝祭

## 長寿の祝い

九十歳以上 大正三年九月二十日生れ迄の方(五十一名)

宮津モトメ殿(百三歳) 明治三十三年十二月二十日生れ 寿楽荘最高齢)

佐藤静子殿(百一歳)

鈴木おすわ殿(九十九歳) 白寿

牧野ミサヲ殿(九十八歳)、松岡ミサヲ殿(九十七歳)、

杉山ヒロ殿(九十七歳)、榎戸サワ殿(九十七歳)、

加藤チヨ殿(九十七歳)、實森トシ殿(九十六歳)、

三枝翁殿(九十六歳) 町内入所施設男性最高齢

岡田さたの殿(九十六歳)、瀧口ナヲ殿(九十五歳)、

須崎トク殿(九十五歳)、須崎ミツ殿(九十五歳)、

日吉寿太郎殿(九十五歳)、田中巴殿(九十四歳)、

野崎ウラ殿(九十四歳)、福島鶴子殿(九十四歳)、

澁谷かづゑ殿(九十四歳)、鈴木ヨシ子殿(九十四歳)、

師岡八ノ殿(九十三歳)、山田ウメ殿(九十三歳)、

藤野ウメ殿(九十三歳)、竹尾シズ殿(九十三歳)、金子慶司殿(九十三歳)、

志村チヨ殿(九十三歳)、岡部トリヨ殿(九十三歳)、島崎かづ子殿(九十三歳)、

杉山チカ殿(九十二歳)、君島義英殿(九十二歳)、若林キヨ殿(九十二歳)、

杉田ミヨ殿(九十二歳)、荒川きよ殿(九十一歳)、平松花子殿(九十一歳)、

宮下美代子殿(九十一歳)、荒川すみ江殿(九十一歳)、

海老沼つね殿(九十一歳)、荒井美代子殿(九十一歳)、原スイ殿(九十一歳)

## 九十歳(卒寿)

川北愛子殿、斉藤長殿、服部禮子殿、安藤須磨子殿、田村金吾殿、

大澤長寿殿、青柳ミネ殿、小澤リウ殿、大山養右衛門殿、都五月殿、

中村正廣殿、清水シズ工殿

## 八十八歳(采寿) 大正五年生れの方(十一名)

塩田辰子殿、河村タツ殿、山宮文三殿、小笠原由蔵殿、横山きみ殿、

長谷川あき殿、笹本たま殿、坂和あさ殿、田中勝次殿、

酒井ラク殿、大塚モト殿

## 八十歳(傘寿) 大正十三年生れの方(該当者無し)

## 七十七歳(會寿) 昭和二年生れの方(八名)

藤村英二殿、相原照子殿、藤原四郎殿、増田トヨ殿、

松本一殿、遠藤禮子殿、大沼愛子殿、宿谷弘子殿

## 七十歳(古希) 昭和九年生れの方(七名)

小嶋重雄殿、川崎フサ子殿、松本次郎殿、鈴木勇殿、

須崎固一殿、竹内保幸殿、大川仁蔵殿

皆様おめでとうございました。

平成十六年九月十一日(土)に施設内において敬老感謝祭が行われました。大勢のご家族の皆様、ご来賓、施設職員OBの皆様におきましてはお忙しいなか御来荘いただき大変有難うございました。今号では当日の式典において「長寿の祝い」を迎えられた皆様をご紹介させていただきます。

## 御礼申し上げます



敬老感謝祭では同一法人施設である氷川保育園より敬老の祝い品と日頃より理髪を提供いただいております。有限会社「アイシー」様からも花束をいただきました。式典にて双葉会理事長と氷川保育園長より利用者代表の方に受け取りいただいた後に施設内食堂などに飾らしていただきましたこと、ご紹介させていただきます。この場をかりまして御礼申し上げます。



感謝祭式典当日にもご紹介をさせていただきましたが敬老の日(九月二十日)に、河村奥多摩町長と宇佐美社会福祉協議会長におこしいただき、町内入所施設男性最高齢者として「三枝翁様(記念金品を贈呈していただきましたこと)紹介いたします。町長、社協会長をはじめ関係者の皆様にお礼申し上げますとともに、三枝様にはあらためてお祝い申し上げます。

今年度も敬老感謝祭の際、及び八月に行なわれました盆踊りの際に模擬店出店としてご協力いただきましたボランティアグループ「ターナの会」の皆様へ、各催しが盛大にすめられましたことあらためて御礼申し上げます。今後ともお忙しいとは思いますが時間を作っていただきご協力いただけますようお願い致します。また、売上に協力いただきました御来荘の皆様に対しても御礼申し上げます。施設といたしましては、お祝いご芳志に感謝して今後とも遠慮させていただきます方針でありますので、ご理解賜りますとともにボランティアグループの活動にご協力いただけますようお願い致します。



スイカ割り 氷川保育園児来荘)



体験ボランティア

## 行事活動状況



神楽慰問



ピアガーデン



盆供養法要



盆踊り



# 双葉会診療所からのお知らせ

病原体は、弱っている人にだけとりつくと、元気のいい人にもとっつきやつがあります。

インフルエンザウイルスは後者の代表で、元気のいい人も弱らせてしまうので、注意が必要です。

特効薬もありますが、その特効薬が効かなくなる耐性ウイルスの心配も出てきているので予防が大切です。インフルエンザは変身が速いので、その年に流行するウイルスを予測して、それに合った予防注射を行なっていく事が予防の基本です。



双葉会診療所では、予防のためのワクチン、インフルエンザにかかったかどうかを判定する道具、インフルエンザの

# インフルエンザウイルス！

特効薬、体を温めて風邪を治していく漢方薬などを用意しました。なお、インフルエンザウイルスは熱と湿気に弱いので、体を温める、お茶をがぶがぶと飲むなどの方法も良いです。市販の解熱鎮痛剤を使うとむしろウイルスが増えてしまう事もあります。



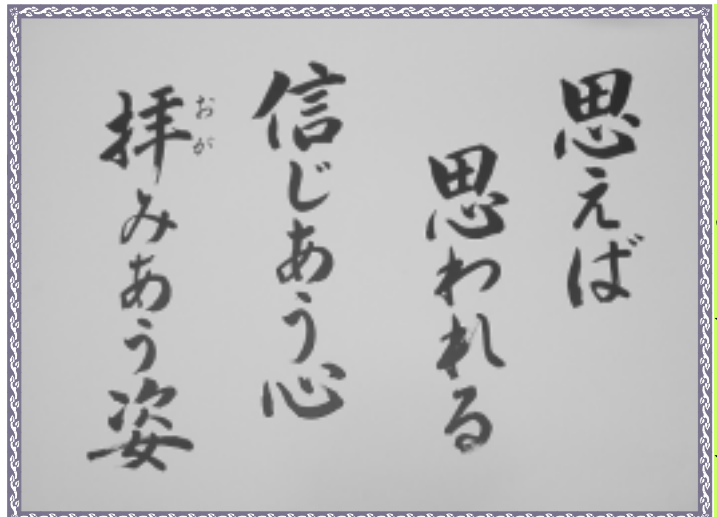
十一月中旬頃から予防注射を始めていく予定です。費用は一回につき二千二百円で、接種は一回行えば十分だと思います。



注射を希望される方は、双葉会診療所、若しくは看護師へお問合せ下さい。



# 黙々会会長の書



## ご注意下さい

お車にてご面会に見える際には、天気にご注意下さい。台風による大雨や、今後冬になりますと降雪で青梅街道が封鎖されることがあります。日陰では路面凍結している場所も発生します。お出掛けになられる前に電話問合せをいただければ路面状況をお伝えできますのでご利用下さい。

## 公正証書について

高齢、病气などで判断能力が低下した時に備え、財産の管理や医療契約などの事柄を自分に代わってやってくれることを予め頼む「任意後見契約」や、将来自分が死亡した時、残された親族間で様々な揉め事が起こらぬよう予め書面にしておく「遺言公正証書」に関して、日本公证人連合会より資料を頂きました。内容をご覧になりたい方は事務所にお問い合わせ下さい。

株式会社ランドルコーポレーション発行の『ランドルクラブ(ケアマネジャーのための情報誌)第2号』に寿楽荘が紹介されました。施設の紹介のほかにも色々な情報が掲載されておりますので、是非一度ご覧下さい。ランドルクラブ第2号は事務所に用意がありますのでお問合せ下さい。



## 実地指導等の実施

平成16年8月26日(木)に東京都福祉保健局による実地指導として施設見学、及び書類等の確認・ヒヤリングが行なわれました。運営管理、利用者サービス、会計経理とも大きな問題は無く終了いたしましたこと、利用者・ご家族の皆様にご報告いたします。

## 今後の行事予定 平成16年11月から平成17年1月迄(適宜変更あり)

11月	12月	1月
紅葉ハイク	忘年会	新年会
冬物衣料品展	ゆず湯	七草粥
示販売会	買物バス	買物バス
紅葉会	成道会	
買物バス		

## 編集委員紹介

広報委員長	村木 事務主任
編集委員長	清水 介護主任
編集委員	青木 栄養士
編集委員	小川 事務主任
編集委員	坂本 介護主任
編集委員	坂本 事務主任
編集委員	中村 介護主任
編集委員	中村 介護主任
編集委員	中村 看護主任
編集委員	中村 看護主任
編集委員	三富 介護主任

(編集委員 五十音順)  
上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。ご協力をお願いします。